

情報公開文書

下記臨床研究は「JA 北海道厚生連札幌厚生病院倫理委員会」の承認および病院長の許可を得て実施しています。当該試料・診療情報等の使用は研究計画書に従って、個人情報保護に配慮した仮名加工、匿名加工等の処理が適切に行われており、研究対象者の氏名や住所等の個人情報が特定できないよう、個人情報保護法を遵守して安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。

本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡ください。また本研究の成果は専門領域の学会や論文で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。

本研究の研究対象者に該当すると思われる方、またはその代理人の方で試料・診療情報等が使用されることについてご了承いただけない場合は担当者にご連絡ください。なおその申出は研究成果の公表前までの受付となりますことをご了承願います。

成人の侵襲性細菌感染症サーベイランスの強化のための研究

1 研究の対象

2022年4月21日から2028年3月31日までの間に、JA 北海道厚生連札幌厚生病院で侵襲性細菌感染症（侵襲性肺炎球菌感染症、侵襲性インフルエンザ菌感染症、侵襲性髄膜炎菌感染症、劇症型溶血性レンサ球菌感染症）と診断された方

2 研究目的

侵襲性肺炎球菌感染症、侵襲性インフルエンザ菌感染症、侵襲性髄膜炎菌感染症、劇症型溶血性レンサ球菌感染症と診断された方から採取した菌株について、遺伝子解析等の検査を行い、感染症の発生状況の把握や発生の背景に関する分析、検討を行います。

3 研究に用いる試料・情報の種類

試料：血液や髄液などから検出された細菌の菌株等

診療情報：記載例：診断名、年齢、性別、身体所見、基礎疾患、検査所見（画像、血液検査、生理検査）等

4 研究組織

研究代表機関:国立感染症研究所 研究代表者:細菌第一部 明田 幸宏

参加機関:国内 10 道県で該当感染症について感染症法に基づく届出を行った医療
機関

5 情報の提供先・提供方法

上記試料/診療情報等について、札幌市保健所が回収し、研究代表施設である国立
感染症研究所に提供します

6 利益相反に関する事項

本研究は特定の企業等からの資金等の提供は無いため利益相反はありません。

7 お問い合わせ先

JA 北海道厚生連札幌厚生病院 (☎:代表 011-261-5331 内線 4921)

研究責任者:胃腸内科 小澤 広

問い合わせ担当者:感染対策科 福岡 啓子